

大会名称: **第17回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **カクヒログループスタジアム**

試合区分: **No. 15/ 2次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2016(H28)年10月15日(土)** 主審: **及川学**

開始時間: **14:00** 副審: **加藤始 富士将史**

終了時間: **15:30**

山形大学 (一部2位)	62	17 -st1-	9	56	仙台大学 (一部5位)
		21 -2nd-	8		
		9 -3rd-	23		
		15 -4th-	16		
		-OT1-			
		-OT2-			
		-OT3-			

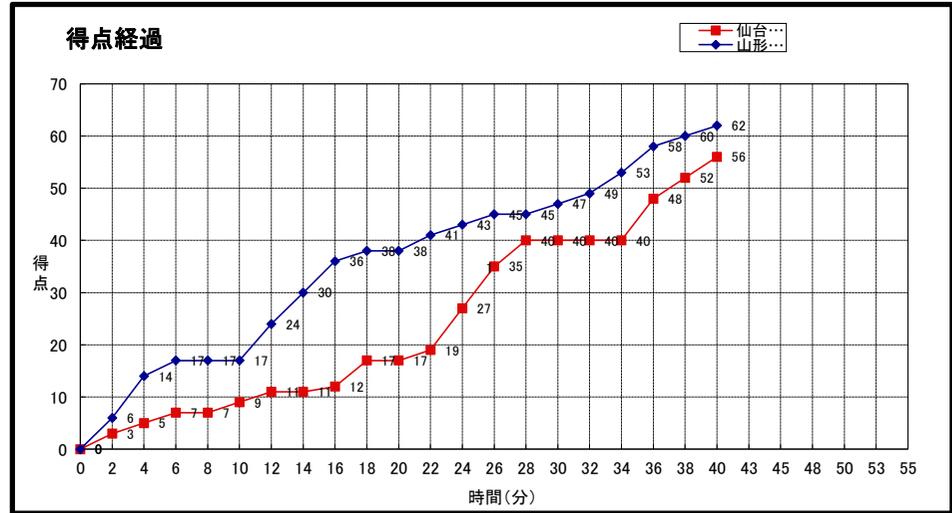
山形大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
12	*	高橋美緒	20	0	5	9	12	2	2	4	3	3	6	0	2	0	0	
7	*	島真姫豆	20	4	9	3	4	2	2	0	2	2	4	0	1	0	0	
9		高橋梨南	5	1	1	1	2	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	
13	*	島本悠加	12	1	4	4	8	1	1	3	0	2	2	0	1	0	0	
19	*	米川奈那恵	3	0	2	1	2	1	1	3	0	1	1	0	1	0	0	
24	*	吉田園佳	2	0	4	1	6	0	0	2	1	7	8	0	3	0	0	
25		星野ひかり	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0		斗沢千暁	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	
TEAM																		
合計			82	6	25	19	37	6	6	16	7	16	23	0	8	0	0	0:00
				24.0%		51.4%		100.0%										

仙台大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
22	*	笹野葉月	18	2	5	5	18	2	2	2	2	11	13	0	1	0	0	
1		遠藤真生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	*	工藤千穂	0	0	3	0	1	0	0	2	0	1	1	0	5	0	0	
4		工藤明日香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	*	佐々木ゆめ	16	4	7	2	9	0	0	5	1	4	5	0	1	0	0	
9		最上朝香	17	0	1	5	14	7	9	0	0	6	6	0	0	0	0	
10		水谷萌	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
12		金成明日花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13		佐藤楓	3	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
15		渡邊真矢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		芳賀亜美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	*	清水理香子	0	0	3	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	
19		森島未賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23	*	葉田紅葉	2	0	0	1	1	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	
88		岡崎麗央奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
TEAM																		
合計			56	7	22	13	46	9	11	11	6	23	29	0	9	0	0	0:00
				31.8%		28.3%		81.8%										

PTS: ポイント FG: フィールドゴール F: フォール TO: テンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフenseリバウンド AS: アシスト S: スロー
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール OT: 延長
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット



ゲームレポート

○第一ピリオド 試合は山形大#73Pで試合が始まる。そこから山形大学は4分経過した時点で9点差と差を広げる。仙台大学は流れを変えるため早い段階でタイムアウト。仙台大学は堅い守備を見せるが、シュートをなかなか決められない。そのまま第一ピリオドが終了。8点差で山形大学がリード。
○第二ピリオド 第二ピリオド開始早々、山形大学は攻撃のギアをあげる。#9の3Pや#12と#24のミドルシュートが決まりだし19点差とする。さらに#7の外も決まりはじめ、11-33で山形ペースとなる。なんとか反撃したい仙台大学だが山形大学の速いヘルプディフェンスによってシュートチャンスを潰されてしまう。流れを掴めないまま前半が終了して、21点差で山形大学が試合を優勢に保つ。
○第三ピリオド 後半は仙台大学がスタートから点差を詰めにかかる。3P やオフェンスリバウンドからのシュートなどで21点差から8点差と途中追いつきを見せる。山形大学はいいリズムでシュートを打つことができなくなり、得点が伸びない。山形大学の#12が踏ん張りをみせるが、差は縮まったまま7点差で勝負は第四ピリオドへ。
○第四ピリオド 山形大学は堅守を取り戻し、仙台大学に簡単にゴールを割らせない。一方オフェンスでは着実に全員が満遍なく得点を重ねる。残り5分を切ったところで10点のリードとした山形大学は最後までこのリードを守り切り、
○まとめ 第一ピリオドにつけた大量リードが最後まで響いた試合だった。一時は最大23点差あった得点差を第三ピリオドで一気に追いつけた仙台大学も意地を見せたが、最後のスコアは56-62となった。56-62で山形大学が勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟